

スクイズオフ(圧着)工法施工要領書

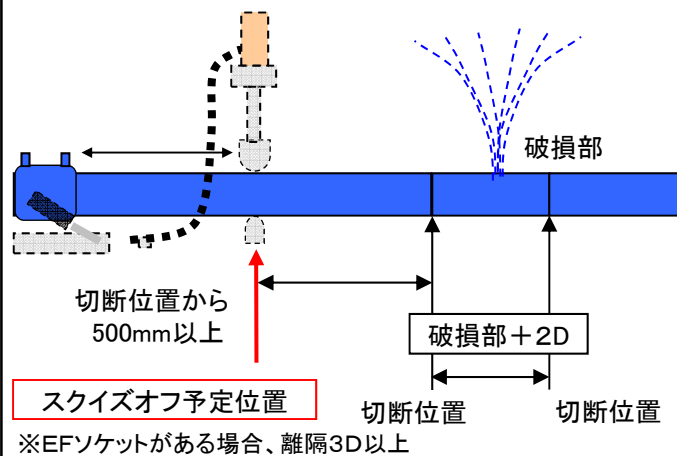
2017年3月17日
配水用ポリエチレンパイプシステム協会

1. 適用サイズ・・・φ50～100
2. 接合継手・・・メカ継手
3. 施工工具一覧

<p>必要工具</p>	<p>スクイズオフ工具 ※水道配水用ポリエチレン管用(レッキス社製)</p>  <p>油圧ポンプ ストッパー 上圧縮棒 下圧縮棒</p>	<p>スクイズオフ部の矯正工具</p>  <p>矯正工具 ※対象呼び径のサイズ</p>	
<p>補修/ 補強部材 (一例)</p>	<p>補修(接合)部材</p>  <p>PE短管 メカニカル継手 (接合部材)</p>	<p>圧着部 補強部材</p>  <p>EFソケット</p>	
<p>共通工具</p>	 <p>パイプカッター 清掃備品 EFコントローラ クランプ 手かな プラスチックハンマー 止水用ウエス</p>		

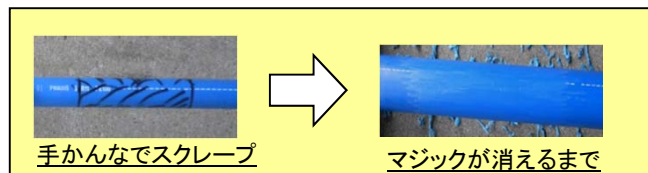
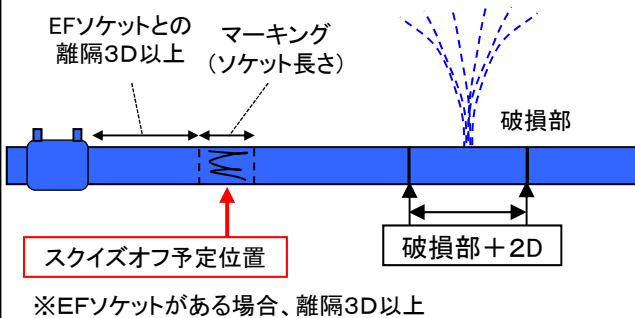
4. 施工手順(メカニカル継手による接合)

1) スクイズオフ位置および切断位置の目安



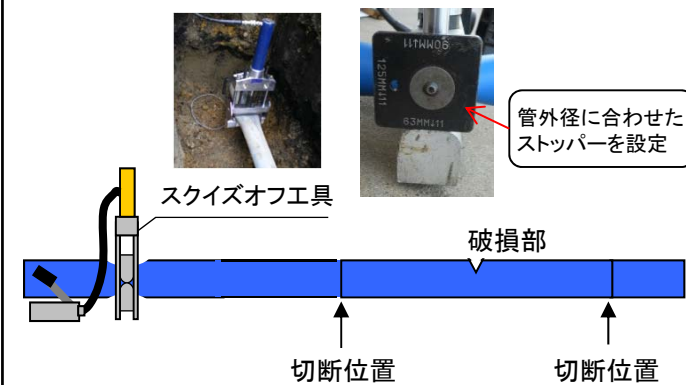
2) 管の清掃、スクレープ(切削)

- 破損の状況に応じて、切断位置及びスクイズオフ位置を決めます。
- 作業範囲の土などの汚れをウエスで落とした後に、表面に有害な傷が無いか確認します。
- スクイズオフ位置を中心として、ソケット長さの巾をマーキングし、手かんなどでスクレープします。



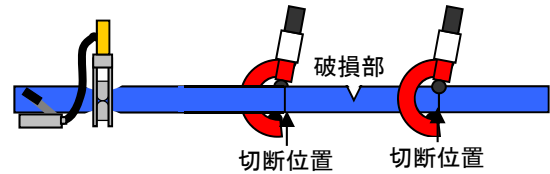
3) スクイズオフ工具の設置と圧着

- スクイズオフ工具を設置します。
- ストッパーを管外径に合わせ、設定します。
- 油圧シリンダーを操作して上圧縮棒を下げ、管を圧着します。(圧着作業は、圧縮棒がストッパーに当たった時点で完了です。)

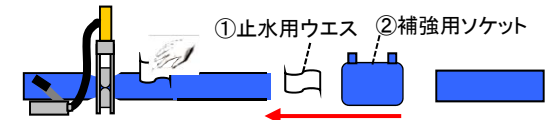


4) 管の切断と圧着部補強部材の設置

- 破損部を切断して、撤去します。

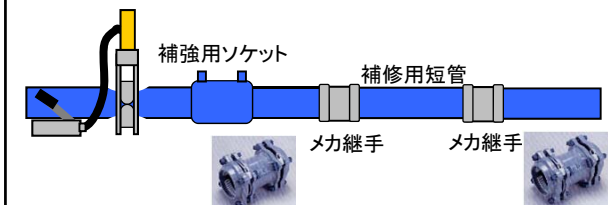


- 管端からスクイズオフ工具周辺までをアセトン等で清掃します。次に止水用ウエスを管内に入れて止水します。補強用EFソケットを通し、止水用ウエスを取り除きます。



5) ポリエチレン短管での補修

- ポリエチレン短管をメカ継手を使用して接合します。 ※メカ継手を使用する際は、インコアを挿入して下さい。



6) スクイズオフ工具の取り外しと圧着部の矯正

- スクイズオフ工具の油圧ポンプをリリースし、上圧縮棒を上昇させてスクイズ機を取外します。
- 管の変形部に矯正工具を取付け円形に復元します。(ボルトはメタルタッチまで締付け、3分程度保持します)



7) 補強用EFソケットの融着

- 円形に矯正後、前もってスクレープした区間の汚れをアセトンで再度清掃します。
- 補強用EFソケットを圧着部の中央に移動します。(補強用EFソケットの移動が固い時は当て木をし、ハンマー等で軽くたたいて移動してください。)

